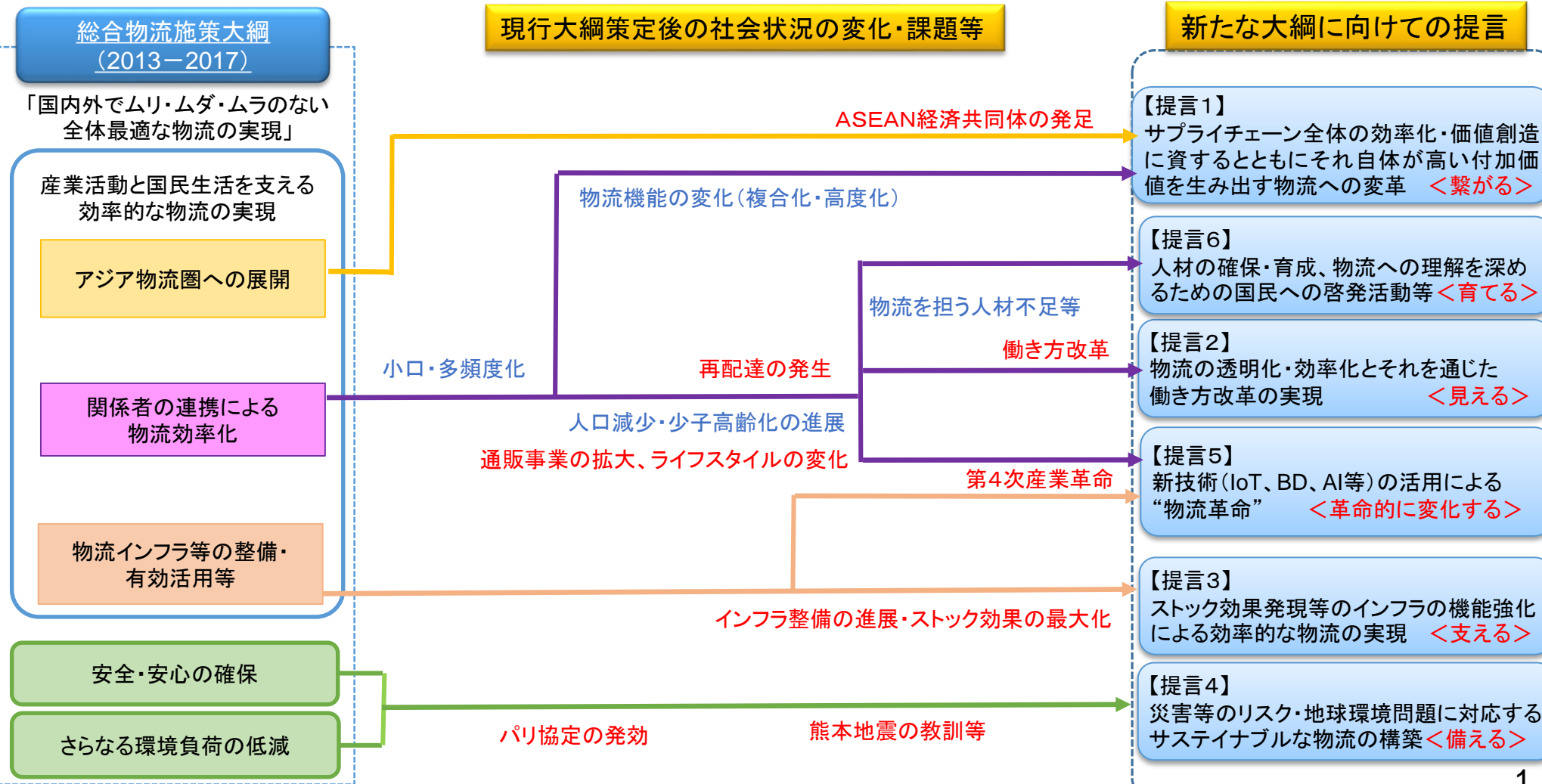


物流をとりまく状況の変化

- ◆ 物流は、我が国の**産業競争力**の強化、豊かな**国民生活**の実現と**地方創生**を支える、**社会インフラ**。
- ◆ 現行大綱策定後、第4次産業革命や通販事業の拡大など**社会状況**が大きく**変化**。
- ◆ 社会状況の変化や新たな課題に対応できる**強い物流**を構築するために、**6つの提言**をまとめた。



総合物流施策大綱に関する有識者検討会 提言 概要

◆ 物流の生産性向上により、我が国の経済成長を支える「強い物流」を構築する。

「強い物流」: ① ニーズ等の変化への**的確な対応** + 限られた資源(人材・設備)を最大限活用する**効率性** + **新たな価値の創造**

② **持続的・安定的なサービス提供**(+働きやすい環境づくり)

③ **モノがスムーズに流れ**、隅々まで行き渡る

④ **リスクに対する強靭さ** + **環境面でも持続可能**

これらを⑤**新技術の活用**によって効果的に実現+**新産業育成**、⑥**人材の確保・育成**等 で横断的にサポート

物流の生産性向上

**【提言5】
＜革命的に
変化する＞**

新技術
(IoT、BD、AI等)
の活用による
“物流革命”
+
物流分野での新
技術を活用した
新規産業の創出

【提言1】＜繋がる＞

サプライチェーン全体の効率化・
価値創造に資するとともにそれ自体が
高い付加価値を生み出す物流への変革
～競争から共創へ～
(サプライチェーンを構成する関係者の連携)
(物流の高付加価値化)

【提言2】＜見える＞

物流の透明化・効率化と
それを通じた働き方改革の実現
(物流事業者・荷主、物流事業者間の連携)

【提言3】＜支える＞

ストック効果発現等のインフラの
機能強化による効率的な
物流の実現
～ハードインフラ・ソフトインフラ一体となった
社会インフラとしての機能向上～

【提言4】＜備える＞

災害等のリスク・
地球環境問題に対応する
持続可能な物流の構築

**【提言6】
＜育てる＞**

人材の
確保・育成

+

物流への理解
を深めるため
の国民への啓
発活動等

民間 + 各省庁等の連携による施策の推進